

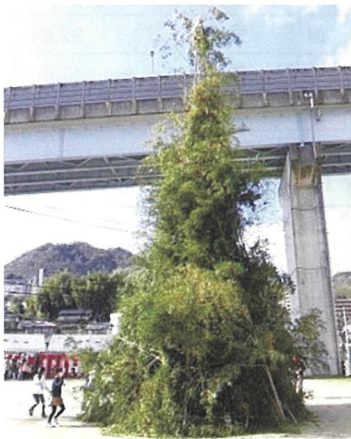
古田学区社協

きすな

第71号
この広報紙は、共同募金配分金により作成しました。

古田学区 人口: 12,548 人 世帯数: 5,237 世帯(10月末現在) 古田学区社会福祉協議会 広報委員発行 発行責任者 西本幸男(☎299-5559)

「とんど」を体験してみよう



写真左上 田方「とんど」に点火 左下 切り出した竹を運び出す 右 古江点火された「とんど」が勢いよく燃え出す

古江新宮神社

1月13日(土曜日)
午後1時から
(雨天の時は、14日)

田方第一公園

1月14日(日曜日)
午後2時から
(雨天の時は、21日)

「とんど」は、毎年恒例の行事として、古江新宮神社と田方第一公園で行っています。小正月の行事ですが、最近では、材料の調達や、場所の確保などが難しくなり、実施している地域は減ってきているようです。

幸い、古田学区では、地域の人たちの協力があり、竹を切り出し、運び、当日の早朝から、組み立てています。その中にお正月飾りや、去年の破魔矢・お札などを入れます。

午後点火時刻になると、年男年女が「とんど」に火をつけます。すぐに竹は勢いよく燃え上



雪が降ったりやんだりのなか、餅を焼く

がり、パチパチと爆ぜる大きな音がします(とんどを爆竹祭とよぶ地方もあるようです)。びっくりしますが、この音は、災いを退けるとか。

やがて、「とんど」が燃え尽き灰の状態になると、竹竿の先に付けた餅を熱さに耐えながら焼きます。焼いた餅を食べると、その年は無病息災で過ごせるといわれています。

皆さん、ぜひお誘いのうえ「とんど」にご参加ください。よい一年を過ごしましょう

「第 30 回ふれあいひろば」は、皆様のご協力のおかげで、9 月 3 日（日）、盛況のうちに終了しました。収支実績報告は、9 月 16 日の実行委員会において承認されましたので、ご報告申し上げます。

第 30 回ふれあいひろば実行委員会

第 30 回「ふれあいひろば」収支実績

平成 29 年 9 月 16 日

収入の部		単位:円
科目		金額
バザー売上金		221,110
協賛金額	(内訳)	603,200
	古江上1丁目	24,200
	古江上2丁目	40,000
	古江東町	115,900
	古江西町	250,600
	古江新町	120,500
	田方	52,000
レストコーナー売上金	うどん・むすび・いなり・かき氷	71,050
合計		895,360

支出の部		単位:円
科目		金額
広報費		21,600
開催準備費		32,646
事務費		11,007
レストコーナー仕入費		115,006
謝礼費		26,480
児童館あそびランド		35,273
廃棄物処分費		5,400
雑費		26,798
益金の使途		580,000
合計		854,210

残高 41,150

第30回「ふれあいひろば」収益の使途について

		単位:円
科目	摘要	金額
3つの作業所への分配金	(内訳)	150,000
	ふれあい作業所	50,000
	かざぐるま舎	50,000
	おりづる作業所	50,000
町内会福祉活動助成金	古江地区町内会連合・田方	200,000
活動団体助成金	(内訳)	130,000
	古江女性会	60,000
	古田母親クラブ	10,000
	古田学区子ども会	40,000
	民生児童委員協議会	10,000
	古田中ふれあい活動推進協議会	10,000
町内会防犯活動への助成金	古江上一丁目・二丁目、東町、西町、新町、田方	60,000
児童福祉に対する助成金		20,000
消防団への助成金		20,000
合計		580,000



「ふれあいひろば」寄贈品の一部残ってしまった品は、10月7～8日に開催された「ふるた遊・友フェスタ」で、女性会が担当して販売させていただきました。九州北部豪雨災害義援金バザー収益として、38,080円（広島県共同募金会へ）全額寄付しました。

皆様のご協力ありがとうございました。



ふれあいひろば

今年は、30回目となる節目の開催でした。天気にも恵まれ、10時前には行列も。バザー会場は賑わいました。児童館では、ゲームや工作がありました。午後からのステージは、合唱、演劇、バトン、ジャグリングなど日頃の成果を披露しました。お楽しみ抽選会では、当たり番号に歓声が…何が当たったかな♡



おすすめは、これですよ



うどんとおむすびください



水鉄砲 うまく倒せたかな



お楽しみ抽選会、当たりました



バザー、まだかな



かき氷、これをお願いします



ハンドベルの美しい音色



お兄さんたちに皿回し
教えてもらっています



バザー会場 何を買おうかな



古田小 6 年生がおそろいの T シャツ姿で「古田小学校校歌」・「学校坂道」を歌いました。会場にさわやかな歌声が響きました。

行事予定(12月~3月)

もちつき大会

12月17日(日) 古江西町 古田公民館

1月14日(日) 田方 田方第一公園
(雨天の場合 21日)

古江東町、古江新町、古江上は、

1月の中旬以降の土曜または日曜の予定。

※掲示板・回覧板でご確認ください。



古江新宮神社

1月1日(月) 0:00~2:00 初詣受付

1月1日(月) 8:00~17:00 初詣受付

1月2日(火) 8:00~17:00 初詣受付

1月3日(水) 8:00~15:00 初詣受付

2月3日(土) 節分祭



とんど

1月13日(土) 古江 古江新宮神社境内
(雨天の場合 14日)

1月14日(日) 田方 田方第一公園
(雨天の場合 21日)

古江女性会

1月 班長会(炊き出しの練習)

2月 オレオレ詐欺講座

母親クラブ

12月21日(木) お楽しみ会&クリスマス会

1月11日(木) かるた会&ぜんざい

2月1日(木) 豆まき

2月10日(土) お菓子づくり

3月17日(土) お楽しみ会、カレー



※行事の日程は天候等で変更になる場合がありますので掲示板等でご確認ください。

報 告

「秋祭り」

10月14日(土) 古江

心配された天気もなんとか持ち、前夜祭の神楽も夜店も盛大に行われ、賑わいました。



「天の岩戸」の舞

翌15日の「俵もみ」は、雨のためほとんどの町内が、中止となりました。



雨だけど、がんばってね

そんな雨の中、東町は元気に練り歩きました。

※11月4日(土) 田方は、延期になっていた俵もみを行いました。



古江神楽保存会

11月5日(日)、サンプラザで開催された、西区民祭りに参加し、「天の岩戸」を披露しました。

「子ども神楽衣装試着コーナー」も担当しました。衣装を試着した子どもは、烏帽子をかぶり、刀を手に大きな鏡の前でポーズをとっていました。



かっこいいでしょ！

献血

11月8日(水)、

古田公民館でありました。

公衆衛生協議会、古江女性会が、献血の呼びかけや案内をしました。



「芋むす」

「こんにゃく講座」

11月24日(金)、古江女性会が、公民館と共催で行いました。《県内産の農産物から食品へ》ということで、広島

の湯来で栽培されたこんにゃく芋を使いました。時間の関係上、こんにゃく芋をスライスし、蒸し、皮をむくまでは、女性会があらかじめ用意。



手のひらを上げると糸を引く状態まで練るんよ

こんにゃく芋とお湯をミキサーにかけるところから講座はスタートしました。参加者は、液状になったこんにゃく芋をボールに移し、

弾力が出るまで15分以上ひたすの混ぜ続けました。腕や肩が痛くなるかなりの力作

業：30分ほど寝かし、炭酸ナトリウムの水溶液を少しずつ加え再び練っていくとこんにゃく独特のにおいが漂ってきました。

手で丸めていきますが、滑らかに作るのには、なかなか難しい。表面がテロテロしたり、いびつな形になったものは、「味がよくしみるね」と前向きにとらえる参加者。30分ほど茹でて、ようやく完成。

「さしみこんにゃくにしようか、それともおでん？」明日からの食卓を思い浮かべ、自作のこんにゃくを持ち帰りました。



いろーんな形のこんにゃくの出来上がり！

「ふれあいサロン」活動報告

《金曜日サロン》

イノシシにご注意！



バイパスの下には、イノシシは現れないだろう。油断は禁物でした。9月、10月と古江西町にある「金曜日サロン」の畑が、イノシシに荒らされました。さつまいもが掘り返されていたのです。近隣の畑も被害にありました。道路で歩いているイノシシを見たこの情報もあり、イノシシ対策に頭を悩ませています。

グループが増えました

《古流会》

- ◇活動日 第一・二・三火曜日 午後1時30分～3時30分
- ◇場所 古田交流プラザ
- ◇会費 1回1000円
- ◇能楽の謡いを稽古し、腹から声を出すことで、元気に長生きをめざします。
- ◇代表 森 憲治

携帯0900-

9373-15081